

エレクトリカルファンタジスタ2008 WONDER APRTMENT

新世代のテクノロジーアートとデザインがつくるちょっと先の日常体験
 遊べる・笑える・覚げる 新しい美し感覚展覧会
 横浜の歴史的建造物を舞台に開催

デザインやアート、テクノロジーによるクリエイター活動支援と産業振興を全国で展開する、中間支援 NPO クリエイティブクラスター（本部横浜市）は7月18日より8月6日まで、横浜市の創造拠点である ZAIM（旧関東財務局）別館全体を会場にメディア芸術とインタラクティブデザインによる体験型展覧会「エレクトリカルファンタジスタ2008」を開催します。

IT の発展に伴い、特別なものになってしまったと考えられてきた先端技術によるものづくりやコンテンツづくりが、才能のある個人やグループによって牽引されてゆく「クリエイティブクラス」の時代。

その中において、日本から実際にその創造性を発揮する新しい才能「エレクトリカルファンタジスタ」が生まれ、様々な作品世界をもたらしていることを実際の作品を通じて体験できる展覧会です

□ 開催概要

展覧会名 エレクトリカルファンタジスタ2008 WONDER APRTMENT (ワンダーアパートメント)

英文表記 Electrical Fantasista 2008 Wonder Apartment

開催期間: 7/18 Fri - 8/6 Wed 13:00-19:00 会期中無休 入場料: 700円 小学生以下無料・大学生以下500円

会場: ZAIM 別館 横浜創造界限 <http://www.za-im.jp/> 神奈川県横浜市中区日本大通 34

JR 根岸・京浜東北線「関内」徒歩5分 みなとみらい線（東急東横線直通）「日本大通り」徒歩3分

公式ホームページ: <http://fantasista.creativecluster.jp/> ※会期中のイベントやワークショップの情報、出展作家の来場日など最新情報を掲載

問合せ電子メール: yokohama@creativecluster.jp (Creative Cluster)

主催問合せ電話: 050-2404-3359 (Creative Cluster) 会場問合せ電話: 045-222-7030 (ZAIM)

主催: クリエイティブクラスター 共催: ZAIM (財団法人横浜芸術文化振興財団)

助成: 芸術文化振興基金 後援: 文化庁(予定)・横浜市・CG-ARTS 協会

協賛: 関西テレビ放送株式会社・株式会社葵デジタルクリエーション

協力: 株式会社ソリッドアライアンス・有限会社 CMMD・株式会社田口製作所

プロデュース・キュレーティング: 岡田智博

■ 出展作家

岡田憲一 (インタラクティブデザイナー) : 倉本仁 (プロダクトデザイナー) : クリスピンジョーンズ (インタラクティブデザイナー: 英国) : クワクボリョウタ (メディアアーティスト) : SHIMURABROS (映像作家) : 田部井勝 (メディアアーティスト) : チーム★ラボ (テクノロジストカンパニー) : dilight (インタラクティブデザインカンパニー) : バスキュール (インタラクティブティック) : 参 (プロダクトデザイナー) : 真壁友+chimney (メディアアーティスト) : 松山淳一 (インタラクティブデザイナー) : ムラタチアキ - METAPHYS (プロダクトデザイナー) : WOW (ビジュアルデザインカンパニー) : 長岡勉+田中正洋 : point (建築家: 本展展示デザイン) : 大賀光洋 (グラフィックデザイナー: 本展ロゴグラフィック)

■ 本リリースに対するお問合せ

些細なお問い合わせでも気軽に御連絡ください。写真の提供や作家インタビューなどアレンジ致します。

クリエイティブクラスター 電話/FAX 050-2404-3359 e-mail: yokohama@creativecluster.jp 岡田(企画担当)

■ 会期中の特別企画

これからのクリエイティブライフに役立つワークショップを連日開催

会期中、メディアアートやインタラクティブデザインでの作家レベルアップをこの夏考えている人のための実践プログラムや、本展のように注目を高めているメディアアートとインタラクティブデザインの融合領域におけるプロジェクトづくりのヒントとなるプログラムなど、会場でワークショップを展開します。

□ アートナイトラウンジ: 夜の展覧会

週末・休日の夜はドリンク片手にファンタジスタたちによる作品によるスタイルを楽しめる贅沢な時間で延長オープン。

◆ ラウンジタイム 19:00-22:00(最終受付は21:30まで)

◆ 開催日 7月20日(日・祝)・25日(金)・26日(土)・27日(日) / 8月1日(金)・3日(日)

◆ 特別入場料 900円(ワンドリンク込) この時間は割引がありません

その他続々、ワークショップのメニューが増えています新規内容の詳細は公式ホームページを御覧ください:

<http://fantasista.creativecluster.jp/>

● メディアアート製作体験ワークショップ「色の実をつくろう」

日時: 8/2(土)15:00 開始 [17:00 終了予定]

参加材料費: 2,000円 講師: クワクボリョウタ

LED で織り成す「色」の表情をメディアアーティスト・クワクボリョウタが作成したキットと一緒に組み立てながら体験します。メディアアートの制作ということを実感したい方にお勧めです。

対象年齢: 小学校中学年以上、おとな、メディアアートをこれから志す人 大歓迎(はんだ等を使いますので小学生は保護者同伴でお願いします)。
 [要予約] yokohama@creativecluster.jp に「色の実ワークショップ参加希望」をタイトルにお申し込みください。

■ 出展作家と本展覧会のみどころ

開港の街ヨコハマの歴史的建造物を舞台に繰り上げられるファンタジスタたちの競演

横浜都心臨海部。通商立国日本の発展を見守ってきた旧関東財務局の建物がこの夏、個人やグループでハイテクをイノベティブな作品にかえて、私たちのライフスタイルに未来を予感させてくれるアーティストたちによる「ワンダーアパートメント」に変貌します。アーティストたちの創造性が、IT をよりイマジネーションのあるものに、映像をより体験できるものに、広告をよりプレイフルなものに、そして家電を個人的でワクワクするものに変えようとしています。そんな私たちのライフスタイルを元気でクリエイティブなものにしてくれる、本当のイノベーションを持ったアーティストたちを「エレクトリカルファンタジスタ」と名づけました。今、まさに日本から世界を賑わしはじめている「ファンタジスタ」たちのクリエイティビティのおもてなしをこの「アパートメント」の各部屋で体験してください。

3つのみどころと1つの特徴

1 今日からそのまま続く日常にある未来をアートで体感するワンダー

作家：クワクボリョウタ（新作 GUI 制作 豊嶋七瀬）：チーム★ラボ（新作）：diligent（新作）：田部井勝：岡田憲一

人とテクノロジーとの関係がたちになって現れるメディアアートとインタラクティブデザイン。ロボットのなものがみせるもうひとつの方向性、メディアやエネルギーが向かうであろうもうひとつのデザインなど、そこで新たな感激を与えてくれる新世代の「ファンタジスタ」の作品から生まれる新たな体験が、いつもの生活から連続するポップな未来を感じさせてくれるでしょう。



Emotoscope = 岡田憲一=(上) 今見ている風景がシネマチックになる装置
ウツリナ = クワクボリョウタ = (下) 映像が織り成す色が照らし出す光とそのうつろいを愉しむ照明



2 都市の中に生まれる美しさからくり映像が織り成すワンダー

作家：WOW(新作)・SHIMURABROS・バスキュール・真壁友+天野由美子

映像が日常生活やあらゆる場所に存在する現在、映像の進化はクリエイティブによってこそ実現できるようになってきました。WEB やデジタルサイネージ、高精細映像やメディアアートなど様々な映像の未来に一石を投じる若き「ファンタジスタ」たちの作品を体験してください。光の幻想とともに飛び出す映像とは、例えばニューヨークと渋谷の大ビジョンとの間であなたが戦える対戦ゲーム型広告とは、まだまだ続く映像の進歩を先物買いしてみてください。

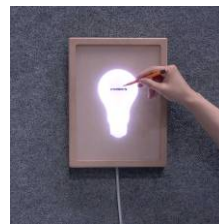
The image plays the reality = SHIMURABROS. (photo = momoko japan)=(下) 映像に入り込む視覚体験エクスペリメント/Polar Candle = WOW=(上) 高精細時代のだまし絵で魅せる美学

3 家電するアートと親しむワンダー

作家：ムラタチアキ・METAPHYS・松山淳一(新作)・クリスピンジョーンズ・倉本仁(新作)・参「ファンタジスタ」たちのチカラは今、IT プロダクトの世界にもイノベーションを起こしつつあります。デジタルテクノロジーが当たり前なものになった現在、ハイテクさを競うことから使うこと、楽しむことに、プロダクトを求める魅力が変わりつつあります。そのイノベーションの最前線に、アーティストやデザイナーによるテクノロジーを知り尽くした上での創造性が生まれているのです。「全ての人のためにある家電」の先にある「ファンタジスタ」たちの技をおたのしみください。

METAPHYS susuki =ムラタチアキ(with 有限会社 CMMD) = (右) 秋草の光景の如くほのかなる光の照明

Write-Bulb = 松山淳一=(左) 描くことで明かりが点灯する新しい感覚のスイッチ



◇ 歴史的建造物を活かしたワンダーな日常空間を展示デザイン

新進の建築家がミニマムな工夫による展示空間を演出する、クリエイティブクラスターの展覧会シリーズ。創造都市横浜の推進の中、役所時代そのままアートスペースとなった ZAIM。そこにライフスタイル体験の息吹を吹き込むのは建築家・長岡勉 (point)。何気ない空間をクリエイティブな空間へと変えるその工夫も連続する未来に向けた「ファンタジスタ」からの提案です。

会場となる元関東財務局という由緒ある歴史的建造物。一棟のほとんどを使った「ワンダーアパートメント」が出現する